

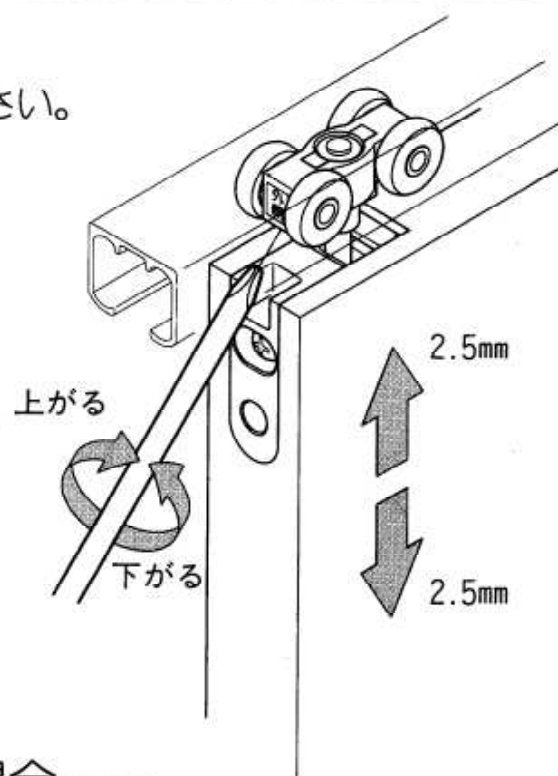
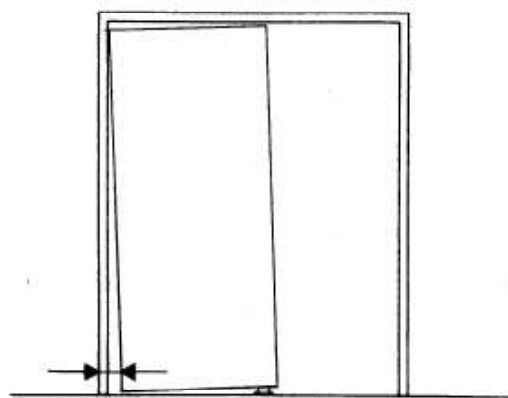
扉の建てつけ調整

△注意

下記調整は規定の調整範囲を越えて調整しないでください。
金具破損の原因となります。

——タテ枠と扉の間にスキマができる場合——

吊ローラーの上下調整ビスで扉を上下させ、スキマを解消してください。

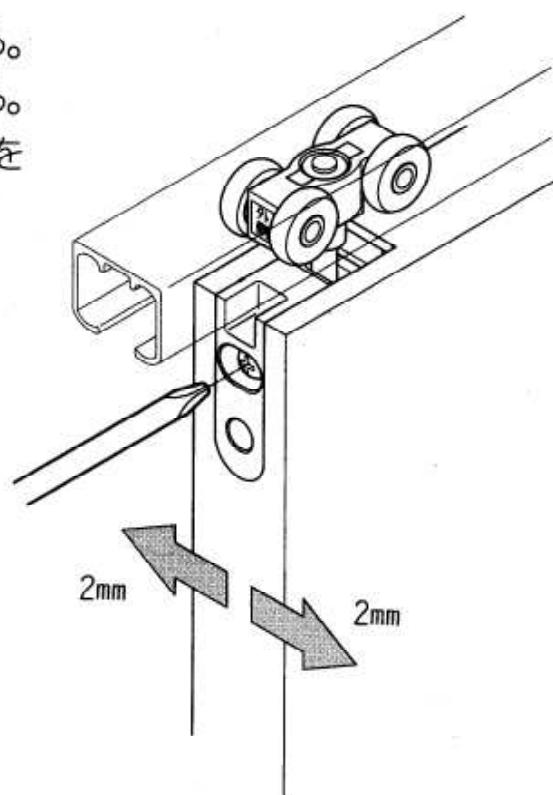


——扉と扉が当たる、もしくは扉と半方立が当たる場合——

吊ローラーの前後調整固定ビス、またはガイドピンで扉を前後させ、扉のあたりを解消してください。

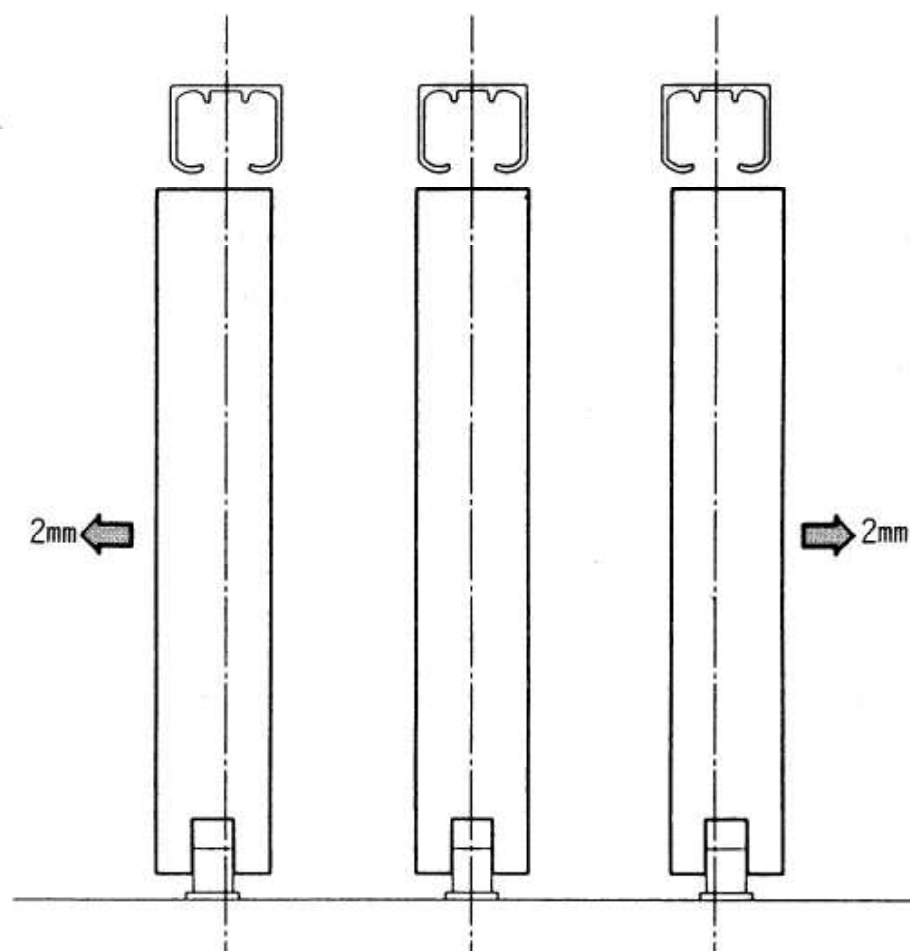
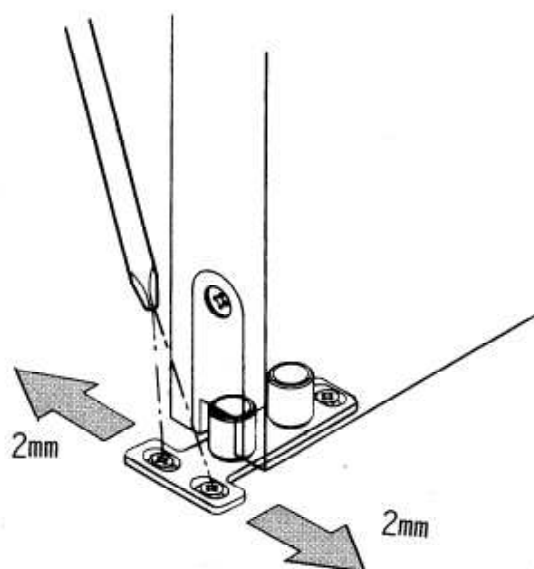
○吊ローラーの前後調整

1. 前後調整固定ビスをゆるめる。
2. 建具を前後に動かし調整する。
3. 調整後、前後調整固定ビスを締めつけ固定する。



○ガイドピンの前後調整

1. 固定ビスをゆるめる。
2. ガイドピンを前後に動かし調整する。
3. 調整後、固定ビスを締めつけ固定する。



△注意

前後・上下調整を行う場合、電動ドライバーは使用しないでください。
金具破損の原因となります。